



レールシステム

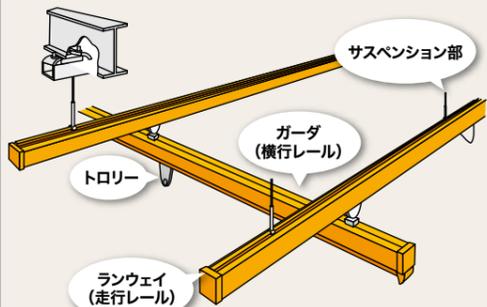
レールシステム吊り具

レールシステム+バキュームリフト

架台式(やぐら式)



天井吊り下げ式



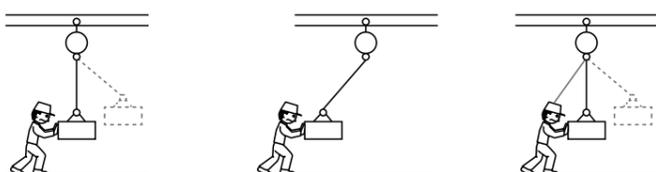
アルミレール



スチールレール



従来の手動・電動クレーン

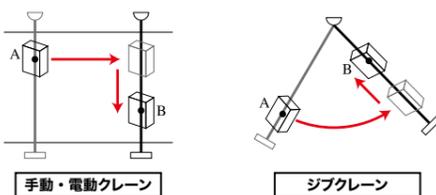


■ 電動の場合 まず、上部のクレーンが動く	クレーンの後に搬送物が移動	搬送物が大きく振れる
■ 手動の場合 スタート時に大きな力を必要とする	かなり遅れてクレーンが移動し、大きな力加わるため、情走してしまう	搬送物が大きく振れる

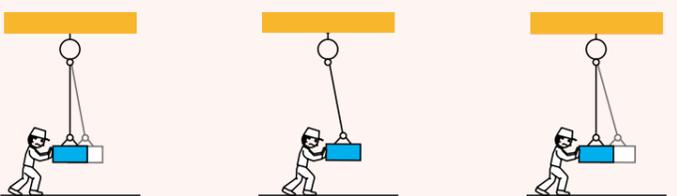
AからBに移動の際、動作を1行程で済ませたい!



しかし AからBに移動の際、動作は2行程!



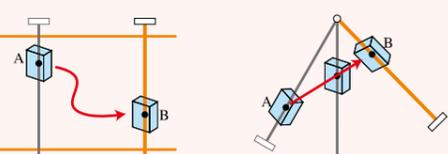
レールシステム 軽いフットワークで位置合わせが楽!



搬送物を押す	搬送物が動いた後に手動トロリーが直ぐに追従する	搬送物の振れが少ない
--------	-------------------------	------------

① ほどよい軽さの走行で動かす搬送物の方向と速さに合わせて追従する。
② 搬送物の揺れが少なく、作業者の思い通りの動きをする為、位置合わせが楽。

他では、真似できない曲線的な動きができる。



レールシステム ランウェイ側とガーダ側のトロリーが同時に動くため、最短の斜め移動ができる。	レールシステム型ジブクレーン ジブクレーンの回転とトロリーの移動が同時に行われるため、最短の直線移動ができる。
---	---



レールシステム

レールシステム吊り具

レールシステム+バキュームリフト

チェンブロック 電動式



※防爆仕様 要相談

チェンブロック エア式



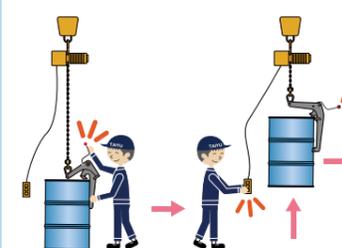
※防爆仕様 要相談

クレーンスケール 本質安全防爆型



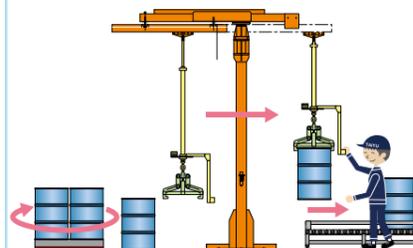
eurofins 防爆構造電気機械器具型式検定合格証
型式検定合格番号: CML20JPN3014X
cml Wi-Fiでのデータ出力対応可能です。
OPで選択できます。
※表示計の詳細についてはP39を参照してください。

ドラムグripper No.1500 ホイストクレーン用・500kg用



※詳細は P25 参照

ドラムグripper No.1535 自動着脱式・500kg用



※詳細は P25 参照

一斗缶 4本吊り具



4本吊り具





レールシステム

レールシステム吊り具

レールシステム+バキュームリフト



地上固定式

蛇腹収縮

アタッチメント装着部

アタッチメント



袋体用

多吸盤

ダンボール用

側柱式



一斗缶用



フォークリフト移動用

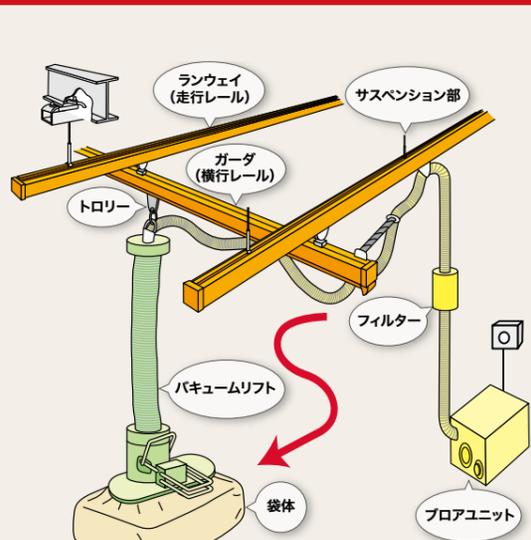
ストレッチフィルム梱包機
※詳細は P74 参照



移動式キャスター付

レールシステム+バキュームリフト使用例

- パレットからの移動、パレットへの積込時に便利です。
- 作業者の労力を軽減します。複数のワークにも対応！
- 防爆仕様も承ります。



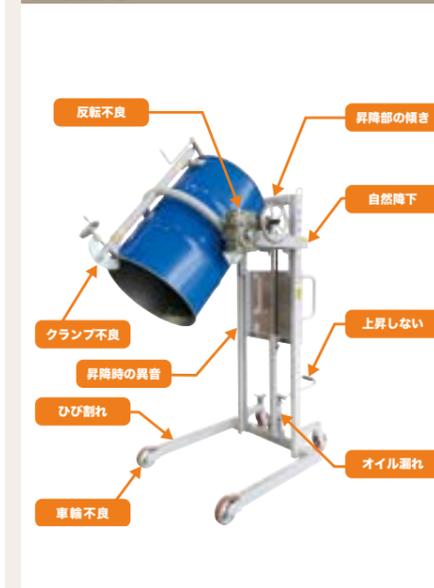
アフターサービスについて

点検 / 修理 / メンテナンス

機械の動きがおかしい、動作時に異常音ができる等、製品に何らかの不具合が生じた場合は、修理 / メンテナンスについてご相談ください。

不具合例

ハイリフト



タンブルリフト



ドラムグリッパー



ポーターリフト



点検表サンプル

製品に不具合がみられなくても、機械を「安全に」「長く」ご使用いただくために、定期的な点検（予防点検）もお勧めしております。点検の際には以下のような点検表に基づき、製品の状態を確認します。

点検箇所	点検事項	点検箇所	点検事項
1 外観	変形	1 押しボタン	作動
2 ガイドレール	変形・損傷	2 マフラー	作動
3 ピストン	変形・損傷	3 リモット	作動
4 振動部	注油	4 バッテリー	液量・容量
5 ガイドロー	摩耗	5 充電器	作動
6 車輪	摩耗・損傷	6 ケーブル	接触
7 7070クレーン	作動	7 タイヤ	作動
8 各部ネジ	弛み・損傷	8 リュー	作動
9 回転用リク	変形・ガタ	9 近接スイッチ	作動
10 アレキス	異音・利き	10 メーター	作動
11 油圧ポンプ	油漏れ	11 ブザー	作動
12 クレック	作動	12 自走ユニット	作動
13 ねじ	作動		
14 油圧シリンダ	油漏れ	1 1700V電源	ドレン・給油
15 ストップ	摩耗・損傷	2 指示計	作動
16 0-リフト	伸び	3 ケーブル	破損
17 ワイヤ	素線切断・摩耗	4 送信器(RED)	作動・電池
18 ショック	摩耗・損傷	5 受信器(RED)	作動
19 油圧ユニット	作動・油漏れ		

サービスの流れ

サービスマンによる現地での点検、あるいは弊社工場での引き取り点検を実施しております。流れは以下のフローをご確認ください。なお、点検完了後は作業報告書を提出させていただきます。

1. お問い合わせ



お問い合わせフォーム、または、お電話にてお問い合わせください。

2. 現場調査



現地あるいはお引き取りにて、製品の状態を確認します。

3. 見積回答



点検、修理等のご依頼内容に応じて、見積書を作成します。

4. 点検/修理の実施



正式なご依頼後、各種作業を開始します。